

「今週の一枚」



ミツマタ（ジンチョウゲ科）

四国の山野の早春を彩る花の一つで、葉が伸びるより先に咲く花は観賞用としても喜ばれています。もともと、江戸時代に中国から導入され、和紙原料として栽培されたものが各地に野生化したものです。ミツマタの樹皮を使用した和紙は最高級の品質で、紙幣にも使われることで有名です。東京の霞ヶ関にある財務省造幣局の玄関先にもシンボルとして植えられています。（埴田）

（No.42 2002.3.18 掲載）